

様式第23号（第5条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市用之江334
協議会名	城見地区まちづくり協議会
協議会長名	会長 藤井 清二

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 256 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 変更交付申請額 631,314 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額 (交付金決算額)		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
739,000	631,314	0	107,686

2 交付金が減額変更になった理由

いのしし被害対策で、狩猟者登録代（手数料1,800円、狩猟税4,100円）を支払う必要が無かったため

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第25号又は様式第25号の1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	いのしし被害対策
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	住民全体によるいのしし及び害獣による農作物の被害減少を図る
【効果】	各地区でいのしし駆除グループが組織されることで、地域全体の一体感も深まり、いのしし及び害獣の捕獲により被害が減少する

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（茂平・用之江・大宜）

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 70 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 10 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 60 人（イ）
 ○団体： （団体名） 茂平イノシシ駆除グループ ， （団体名） 用之江イノシシ駆除グループ
 （団体名） 大宜イノシシ駆除グループ ， （団体名）

5 実施内容

広報活動（活動報告4回、決算報告）
 捕獲わなの設置とその管理（巡回点検・エサの設置）作業
 捕獲わなの組み立て作業
 捕獲わなの修繕作業
 他地区の駆除グループとの交流と情報・知識交換

6 決算額

256,670 円（うち交付金分 256,670 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	駆除件数 茂平地区：47頭 用之江地区：42頭 大宜地区：37頭
【課題】	特になし

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	いのしし被害対策

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 356,000	356,000	356,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	356,000	0	356,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	356,000	0	356,000	〃
役務費		73,030	△ 73,030	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		183,640	△ 183,640	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	356,000	256,670	99,330	決算額のうち市交付金分 ② 256,670

市交付金の余剰金 ①－② 99,330 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 99,330 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	城見地区まちづくり協議会
活動名	いのしし被害対策

活動目的	住民全体によるいのしし及び害獣による農作物の被害減少を図る
実施内容	広報活動（活動報告4回、決算報告） 捕獲わなの設置とその管理（巡回点検・エサの設置）作業 捕獲わなの組み立て作業 捕獲わなの修繕作業 他地区の駆除グループとの交流と情報・知識交換

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
駆除件数 茂平地区：47頭 用之江地区：42頭 大冨地区：37頭	特になし

今後の活動の方向性・改善策

来年度以降も、活動は今年度同様に続けていく。

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	防災安全安心活動
前年からの繰越金	○あり ●なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	防災活動を通じ、地区住民個々の防災意識の向上、知識の浸透を図る 自主防災会や消防団と連携し、防災について学び、自助・共助の力を培う 通学路の点検パトロール・整備作業及び児童の登下校時見守り活動を通じ、通学児童及び生徒の安全を図る
【効果】	地区住民個々の防災意識の向上と災害時の対応力を高めることができる 活動を通じ、住民同士の助け合いの意識が生まれる 子供及び保護者に安心感を与えることができ、子育て支援ともなる

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（用之江、大冨・茂平・城見台）

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 170 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 150 人（イ）
 ○団体： （団体名） 各4地区自治会 ， （団体名） 城見地区安全パトロール隊
 （団体名） 各4地区子供会 ， （団体名） 社協城見支部

5 実施内容

災害避難時において支援を必要とする人に対する体制づくりをする
 通学路の点検パトロール・整備作業及び児童生徒の登校時見守り立哨を行う

6 決算額

149,273 円（うち交付金分 149,273 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	夏休み前に通学路を歩いてパトロールを行い、危険な場所の注意喚起看板を見直し、新調した。 昨年、笠岡市に要望して改善されていなかった歩道の白線の塗り替え作業を、再度要望して改善して貰った。 各地区自主防災担当者と自治会長とで会議をして、防災について話し合い考えて貰った。
【課題】	災害時の要避難支援者の支援についての体制づくりは進まない。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	防災安全安心活動

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 153,000	153,000	153,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	153,000	0	153,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	153,000	149,273	3,727	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	153,000	149,273	3,727	決算額のうち市交付金分 ② 149,273

市交付金の余剰金 ①－② 3,727 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 3,727 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 防災安全安心活動

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	6	28	ユーホー笠岡店	通学路安全看板材料費	3,232	3,232
2	6	10	11	アドハウス	金浦中学校地域学 イノシシ注意看板	14,300	17,532
3	6	10	11	アドハウス	通学路登下校注意看板	96,030	113,562
4	7	2	20	アドハウス	通学路安全看板	13,200	126,762
5	7	2	28	モノタロウ	飛び出し人形、看板	16,386	143,148
6	7	2	28	ユーホー笠岡店	モルタル、ベースピンコロ	1,314	144,462
7	7	2	28	ZAGZAG笠岡番町店	消毒薬	1,250	145,712
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						145,712	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	城見地区まちづくり協議会
活動名	防災安全安心活動

活動目的	防災活動を通じ、地区住民個々の防災意識の向上、知識の浸透を図る 自主防災会や消防団と連携し、防災について学び、自助・共助の力を培う 通学路の点検パトロール・整備作業及び児童の登下校時見守り活動を通じ、通学児童及び生徒の安全を図る
実施内容	災害避難時において支援を必要とする人に対する体制づくりをする 通学路の点検パトロール・整備作業及び児童生徒の登校時見守り立哨を行う

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 夏休み前に通学路を歩いてパトロールを行い、危険な場所の注意喚起看板を見直し、新調した。 昨年、笠岡市に要望して改善されていなかった歩道の白線の塗り替え作業を、再度要望して改善して貰った。 各地区自主防災担当者と自治会長とで会議をして、防災について話し合い考えて貰った。	現状と課題 災害時の要避難支援者の支援についての体制づくりは進まない。
今後の活動の方向性・改善策 通学路パトロール、登下校時の見守りは、引き続き実施する。 災害時の要避難支援者の支援体制づくりについても、各地区自主防災担当者、自治会、民生委員に協力していく。	

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	高齢者見守り活動
前年からの繰越金	○あり ●なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	自宅にこもりがちな高齢者を訪ねて、安否確認・コミュニケーションをとる 高齢者の集う活動・会を紹介して参加を促す
【効果】	高齢者宅を訪問し、顔を見て世間話をする事で、状況の把握ができ、地域で見守ることができる

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（大宜・用之江・茂平・城見台）

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 161 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 13 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 148 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 各4地区の女性会 ， （団体名） 各4地区の福祉委員
 （団体名） 社協城見支部 ， （団体名） 各4地区の栄養委員

5 実施内容

手土産を持ち、自宅にこもりがちな高齢者宅を訪問し、安否確認・世間話をして見守り活動とする
 又、百歳体操・いききサロン等を紹介して参加を促す
 手土産及び訪問頻度は各地区スタッフのできる範囲とし、①手作り弁当（若干の料金を頂く）②手作りお菓子③誰もが使う日用品とする

6 決算額

103,114 円（うち交付金分 63,521 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	高齢者宅に手土産を持って訪問し、世間話をする事で高齢者に喜ばれた。 顔をみて話をすることで、確実に安否確認ができた。
【課題】	一度自宅にこもってしまうと、再度百歳体操やいききサロンに参加するのは難しい。

様式第25号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	高齢者見守り活動

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 64,000	64,000	0	当該年度分
その他収入	56,000	39,593	16,407	
用之江利用者負担金	24,000	21,700	2,300	
用之江自己負担金	32,000	12,493	19,507	
城見台利用者負担金		5,400	△ 5,400	
計	120,000	103,593	16,407	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	120,000	103,114	16,886	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	120,000	103,114	16,886	決算額のうち市交付金分 ② 63,521

市交付金の余剰金 ①-② 479 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 479 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分

活動交付金

活動名

高齢者見守り活動

費目

需用費

食糧費

No.

1

↑ドロップダウンリスト
から選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	27	ザ・ビッグ大门店	食材（用之江地区）	2,139	2,139
2	6	4	27	ハローズ大门店	食材（用之江地区）	308	2,447
3	6	4	28	販売店	食材（用之江地区）	400	2,847
4	6	4	28	かとう酒店	柚の香酢5合	480	3,327
5	6	5	25	ハローズ大门店	食材（用之江地区）	3,278	6,605
6	6	5	30	満点市場	こしあん、片栗粉（大宜地区）	2,983	9,588
7	6	6	2	満点市場	こしあん（大宜地区）	1,078	10,666
8	6	6	4	亀岡精米所	米粉6kg（大宜地区）	3,600	14,266
9	6	6	22	ハローズ大门店	食材（用之江地区）	5,001	19,267
10	6	6	24	販売店	米（用之江地区）	450	19,717
11	6	7	27	エブリー伊勢丘店	食材（用之江地区）	1,827	21,544
12	6	7	30	販売店	米（用之江地区）	720	22,264
13	6	8	15	エブリー伊勢丘店	上新粉（大宜地区）	2,069	24,333
14	6	8	24	ダイレックス引野店	片栗粉、粒あん（大宜地区）	1,333	25,666
15	6	8	24	ハローズ大门店	食材（用之江地区）	3,479	29,145
16	6	8	25	販売店	米（用之江地区）	540	29,685
17	6	8	30	エブリー引野店	上新粉（大宜地区）	1,551	31,236
18	6	9	21	ハローズ大门店	食材（用之江地区）	2,961	34,197
19	6	9	22	販売店	餅米（用之江地区）	600	34,797
20	6	9	22	販売店	米（用之江地区）	360	35,157
21	6	10	20	販売店	米30kg（城見台地区）	3,000	38,157
22	6	10	21	ハローズ大门店	食材（城見台地区）	2,827	40,984
23	6	10	26	エブリー伊勢丘店	食材（用之江地区）	7,358	48,342
24	6	10	26	もりはら	食材（用之江地区）	600	48,942
25	6	10	28	販売店	米（用之江地区）	720	49,662
26	6	10	28	エブリー伊勢丘店	食材（城見台地区）	8,030	57,692
27	6	11	16	エブリー伊勢丘店	食材（用之江地区）	3,206	60,898
28	6	11	18	販売店	米（用之江地区）	720	61,618
29	6	12	21	ハローズ大门店	食材（用之江地区）	2,272	63,890
30	6	12	21	もりはら	食材（用之江地区）	845	64,735
31	6	12	21	A-PRICE	食材（用之江地区）	821	65,556
32	6	12	22	販売店	柚の香酢（用之江地区）	265	65,821
33	6	12	22	販売店	米（用之江地区）	900	66,721
34	7	1	20	エブリー伊勢丘店	食材（用之江地区）	3,122	69,843
35	7	1	25	ハローズ大门店	食材（用之江地区）	706	70,549
36	7	1	27	販売店	米（用之江地区）	810	71,359
37	7	2	22	笠岡ふれあい青空市	食材（用之江地区）	400	71,759
38	7	2	22	ザ・ビッグ大门店	食材（用之江地区）	1,324	73,083
39	7	2	23	かとう酒店	食材（用之江地区）	3,722	76,805
40	7	2	23	かとう酒店	食材（用之江地区）	570	77,375
No. 1 小 計						77,375	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 高齢者見守り活動

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	27	Watts大门店	キッチンタオル、ゴムバンド、水切りネット（用之江地区）	440	440
2	6	5	8	Watts大门店	封筒（大宜地区）	110	550
3	6	5	30	モダンパック福山店	レジ袋、容器（用之江地区）	582	1,132
4	6	6	7	モダンパック福山店	弁当箱（用之江地区）	2,404	3,536
5	6	6	24	ザ・ビッグ大门店	キッチンスケール、洗剤（用之江地区）	1,866	5,402
6	6	7	15	ユーホー伊勢丘店	ティッシュペーパー18個（茂平地区）	5,490	10,892
7	6	8	6	DAISO笠岡シーサイドモール店	封筒（大宜地区）	220	11,112
8	6	8	16	生鮮食品おだ春日店	手提げ袋（大宜地区）	215	11,327
9	6	8	19	モダンパック福山店	レジ袋（用之江地区）	870	12,197
10	6	8	23	モダンパック福山店	容器（大宜地区）	1,398	13,595
11	6	10	19	モダンパック福山店	弁当箱（用之江地区）	2,724	16,319
12	6	10	23	DAISO笠岡シーサイドモール店	アルミカップ（用之江地区）	220	16,539
13	6	10	26	Watts大门店	キッチンペーパー（用之江地区）	330	16,869
14	6	11	2	ユーホー笠岡店	ティッシュペーパー10個（城見台地区）	3,270	20,139
15	6	11	4	ユーホー伊勢丘店	ティッシュペーパー18個（茂平地区）	5,490	25,629
16	7	1	20	Watts大门店	アルミカップ（用之江地区）	110	25,739
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						25,739	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 3

協議会名	城見地区まちづくり協議会
活動名	高齢者見守り活動

活動目的	自宅にこもりがちな高齢者を訪ねて、安否確認・コミュニケーションをとる 高齢者の集う活動・会を紹介して参加を促す
実施内容	手土産を持ち、自宅にこもりがちな高齢者宅を訪問し、安否確認・世間話をして見守り活動とする 又、百歳体操・いききサロン等を紹介して参加を促す 手土産及び訪問頻度は各地区スタッフのできる範囲とし、①手作り弁当(若干の料金を頂く)②手作りお菓子③誰もが使う日用品とする

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 高齢者宅に手土産を持って訪問し、世間話をする事で高齢者に喜ばれた。 顔をみて話をする事で、確実に安否確認ができた。	現状と課題 一度自宅にこもってしまうと、再度百歳体操やいききサロンに参加するのは難しい。
--	--

今後の活動の方向性・改善策

今後も各4地区で、無理のない範囲で今までの活動を続けていく。

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	花いっぱい運動
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の道路沿いの花壇や公共施設の花壇に花を植栽し、地域に潤いを与える
【効果】	活動を通して、地区住民同士のつながりが生まれる 地区内の景観の維持や住環境の改善につながる

2 実施期間

令和 6 年 6 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（大宜・茂平・用之江・城見台）

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 89 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 9 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 80 人（イ）
 ○団体： （団体名） 各4地区女性会 ， （団体名）
 （団体名） 各4地区老人会 ， （団体名）

5 実施内容

花いっぱい運動として地区内で花を植栽している団体に対して花苗代を助成する
 又、助成するだけでなく一緒に活動する

6 決算額

56,781 円（うち交付金分 56,781 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	各4地区とも花を植栽して、地域住民に喜ばれた。
【課題】	夏が暑すぎるため、水やりがとても大変である。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	花いっぱい運動

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 57,000	57,000	57,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	57,000	0	57,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	57,000	56,781	219	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	57,000	56,781	219	決算額のうち市交付金分 ② 56,781

市交付金の余剰金 ①-② 219 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 219 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花いっぱい運動

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	6	3	ヴィレッジ興産	花苗代 (大冨地区)	5,016	5,016
2	6	10	11	アドハウス	金浦中学校地域学花いっぱい運動看板	4,180	9,196
3	6	11	13	ヴィレッジ興産	花苗代 (大冨地区)	6,500	15,696
4	6	12	6	ヴィレッジ興産	花苗代 (茂平地区)	15,400	31,096
5	6	12	12	ヴィレッジ興産	花苗代 (城見台地区)	9,570	40,666
6	7	2	17	農家の店しんしん	花種代 (用之江地区)	16,115	56,781
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						56,781	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 4

協議会名	城見地区まちづくり協議会
活動名	花いっぱい運動

活動目的	地域の道路沿いの花壇や公共施設の花壇に花を植栽し、地域に潤いを与える
実施内容	花いっぱい運動として地区内で花を植栽している団体に対して花苗代を助成する 又、助成するだけでなく一緒に活動する

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 各4地区とも花を植栽して、地域住民に喜ばれた。	現状と課題 夏が暑すぎるため、水やりがととも大変である。
----------------------------------	---------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

茂平地区の活動は、春夏季の植栽は中止して、秋冬季のみとする。
他地区は、今年度と同様とする。

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	5
活動名	大見山登山道整備
前年からの繰越金	○あり ●なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	城見地区のランドマークと言える大見山の登山道整備を行い、新年登山イベント及び地区民のリクレーション・憩いの場とする 又、イノシシ駆除の作業道とする
【効果】	4地区有志による合同作業及び新年登山イベントにより、相互交流・コミュニティの広がりができる 又、安全にイノシシ駆除作業ができる

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

大見山

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 109 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 9 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 大見山を愛する会 ， （団体名）
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

大見山登山道（2ルート）及び頂上の草刈り・雑木伐採及び落ち葉清掃
 新年登山イベントの実施（令和6年1月の参加者約70名）
 城見小学校の郊外活動における児童の登山に同行し見守る

6 決算額

105,069 円（うち交付金分 105,069 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	登山道の整備は2回実施して、用之江ルート、茂平ルート共に整った。 城見小学校6年生が校外学習として、5/24に登山を実施し、同行した。 1/5の新年登山では、約70名が参加して新年を祝った。
【課題】	今年度は比較的いのししが少なく、登山道の荒廃は少なかったが、今後はどうなるか不明である。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	5
活動名	大見山登山道整備

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 109,000	109,000	109,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	109,000	0	109,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	109,000	74,739	34,261	〃
役務費		7,350	△ 7,350	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		22,980	△ 22,980	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	109,000	105,069	3,931	決算額のうち市交付金分 ② 105,069

市交付金の余剰金 ①－② 3,931 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 3,931 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 大見山登山道整備

費目 役務費 保険料

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	26	東京海上日動火災保険株式会社	国内旅行傷害保険	3,528	3,528
2	6	12	6	東京海上日動火災保険株式会社	国内旅行傷害保険	3,822	7,350
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						7,350	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 大見山登山道整備

費目 備品購入費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	2	16	Amazon	エンジンプロワ	22,980	22,980
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						22,980	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 5

協議会名	城見地区まちづくり協議会
活動名	大見山登山道整備

活動目的	城見地区のランドマークと言える大見山の登山道整備を行い、新年登山イベント及び地区民のリクレーション・憩いの場とする 又、イノシシ駆除の作業道とする
実施内容	大見山登山道（2ルート）及び頂上の草刈り・雑木伐採及び落ち葉清掃 新年登山イベントの実施（令和6年1月の参加者約70名） 城見小学校の郊外活動における児童の登山に同行し見守る

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 登山道の整備は2回実施して、用之江ルート、茂平ルート共に整った。 城見小学校6年生が校外学習として、5/24に登山を実施し、同行した。 1/5の新年登山では、約70名が参加して新年を祝った。	現状と課題 今年度は比較的いのししが少なく、登山道の荒廃は少なかったが、今後はどうなるか不明である。
今後の活動の方向性・改善策 今年度と同様に活動を実施する。	